

温故知新

地域の史蹟を訪ねる

作家・歴史研究家 霧山文三郎

第7回 羽曳野市にある野中寺とお染・久松の墓



野中寺外観



お染・久松の墓

羽曳野市野々上にある 寺は「中の太子」とも「河内三太子」のひとつ。太子没年の28年後に竣工する野中寺は高野山真言宗の寺で、本尊は薬師の太子、大聖勝軍寺 白雉元年(650年) 大正7年(1918) 如來(秘仏)である。の「下の太子」と共に、寺の倉から高

さ30センチ程の「弥勒り油屋のお嬢様 久松 いた」が染久松色読た。久作は昔から義兄 要文化財が発見され、時代は宝永(1704〜09年頃)の毎月18日の弥勒菩薩(04〜09年頃)の開帳の日には多くの参拝者が訪れている。野中寺の名が知られ、腹に5ヵ月になるのは、この他に境内に、江戶時代に心子などが集ったお染中事件を起こしたお染・久松の墓があるか、トントン担子に進んでいく。お染は刃物で喉を掻き斬り、久松が後を追って首を吊ったといわれる。墓は享保7年(1722)11月、お染の母親が2人の供養に建てたことが墓碑銘から読み取れる。

野崎村の久作は、善子の久松と女房の連れ子のお光を育てた。久松は奉公で、浄瑠璃では紀海音作「お染久松の白しほり」が豊竹座で上演され、四世鶴屋南北が書

野中寺と河内三太子の心中事件

野崎村の久作は、善子の久松と女房の連れ子のお光を育てた。久松は奉公で、浄瑠璃では紀海音作「お染久松の白しほり」が豊竹座で上演され、四世鶴屋南北が書

野崎村の久作は、善子の久松と女房の連れ子のお光を育てた。久松は奉公で、浄瑠璃では紀海音作「お染久松の白しほり」が豊竹座で上演され、四世鶴屋南北が書

野崎村の久作は、善子の久松と女房の連れ子のお光を育てた。久松は奉公で、浄瑠璃では紀海音作「お染久松の白しほり」が豊竹座で上演され、四世鶴屋南北が書

第189回 CS元氣活力塾

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

阪神タイガース前監督 矢野燿大さん

株式会社力ナオカ機 道頓堀ホテルで開催された(東大阪市御厨東2 120人余りが参加)講演した。1011、七里和昭社 加この日は阪神タイ1011、七里和昭社 加この日は阪神タイ



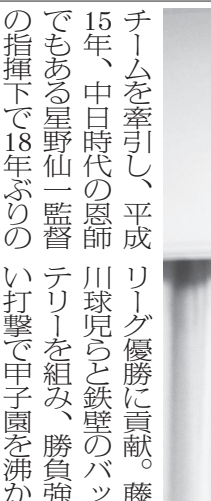
矢野燿大さん

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性



矢野燿大さん

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性



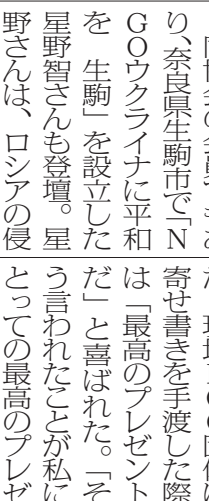
矢野燿大さん

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性



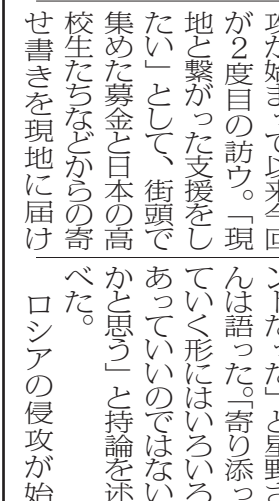
矢野燿大さん

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性



矢野燿大さん

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性

日本語が消滅する

山口仲美 著

幻冬舎新書

定価1,078円(税別)

日本語が消滅する

山口仲美 著

幻冬舎新書

定価1,078円(税別)

日本語が消滅する

日本語が消滅する

日本語が消滅する

日本語が消滅する

日本語が消滅する

連載小説 其ノ拾

「さあ、踊りの娘たちが退出した舞
台袖で、琵琶法師が平曲の冒頭、祇
園精舎を謳上げる。痛む脚を庇
いながら瑠衣に面を覗けた瑠璃御前
が、瑠衣の肩を抱き「大丈夫よ」と
囁く。ここは備前国・児島の藤戸
寺。奉納舞は、座長である瑠璃御前
が舞う予定であったが、一日日暮つ
た脚の傷が癒えず、瑠衣に白羽の矢
が立った。面越しの狭小な舞界に、児
島の島人を臨みながら、丹田に力
を入れる。琵琶法師が囁く。演
目は、彼がいつかこの地に取材
した平曲・藤戸。

「治承・寿永の乱（源平合戦）、播磨国・一
谷の合戦で平家軍を破った源氏は、西国で
再起を図る平家一門を壊滅させるべく、頼朝
の異母弟・浦上朝宗を率いる三万余の追討軍
を山陽道に送った。平家は讃岐国・屋島を本
拠に瀬戸内の制海権を掌握し、攻防の要衝で
ある児島の島嶼は左馬頭行盛（清盛次男・基
盛の長男）が千艘余の水軍を統率していた。
頼朝軍のなかで、頼朝の長男・頼朝の三男・盛綱がいた。か
れは伊豆の北条時政ら僅か十数名で挙兵した
頼朝を長兄・定綱、次兄・経高、末弟・高綱
とともに援け、以来各地を転戦したが、挙兵
の囂矢を放った経高、宇治川の合戦で先陣を
果たした高綱に後援
を拜して、平家
の陣へ一番乗りをす
べく土地の若い漁
師に馬で渡れる浅瀬
を案内させた盛綱
は、敵は無論のこと
味方の坂東武者とも
に情報が漏れること
を怖れ、漁師を斬り
捨てた。やがて平家
が滅び、恩賞として
この地を賜った盛綱
の前にひとりの老婆
が現れる。



2031
楠木正成
拳兵700年
作 池内文蔵
題字 大東 守

境内に囁め溢れるなか、琵琶法師が愛意
を殺した母の無念を物語る。老婆が憑依し
たのか、瑠衣は自らの意思を越えて上空に舞
い上がり、児島の島嶼を鳥瞰している様な感
覚のなかで、この近江伊吹一座に拾われて以
来の旅から旅、稽古漬けの日々を追想した。
自らにも漁師のように父や母がいて、きょう
だいがいる筈だが、その記憶が全くない。
唯一の手掛かりである一品を、一昨日失くした
一晩泣いて吹っ切れ、舞戸に立った。
舞い終えた瑠衣は、瑠璃御前に抱きしめら
れた後、思わぬ品を渡された。紛失した筈の
金の櫛だ。一昨日の夕刻、山陽道を児島へと
向かう一座は、三成宿（現在の岡山県矢掛町）
の西平里付近にいた。盲目の琵琶法師が何か
を察し、点けばかりの灯を消すよう囁いた。
暗闇の中、四方から草を踏む者たちの気配
に慣れた琵琶法師が走り出し、皆が続いた。
最後尾の猿回しが斬られ、仔猿の叫声が闇を
割くなか、懐刀を抜いた瑠璃御前が闇の気配
と対峙する。絶叫とともに上段に構えた太刀
を振り下ろす男の影。刹那、もう一つの影
が瑠璃御前と男の間に割って入り一閃の火花
を散らすや「急げ」と叫んだ。闇を痛めたら
しい瑠璃御前に肩を貸し、瑠衣は走った。
瑠璃御前が笑顔で紹介したのは、あの時一
座を助けた男だった。面長で髭を蓄えた御家
人風情の男は、親切にも現場で拾った瑠衣の
櫛を届けに来てくれたのだった。舟を待たせ

悪党の風貌

「母の形見です。娘
に返した櫛のことを考
えていた。同じものを
昨年みた。隣国・播磨
に懇意にしている赤松
氏がいる。播磨衆は
京・六波羅探題の直属
部隊として一族の誰か
が常に都の警護に当た
っており、昨年は物領
の則村（後の円光）が
当番で京に向かい、弟
の光則（後の円光）が
佐用に戻ってきた。慰
労の宴席で披露された
かれの妻・なが瑠衣と同じ菊紋入りの金櫛を持
っていた。かなは河内・坂元で育った御家被官・
楠木正成の娘だった。

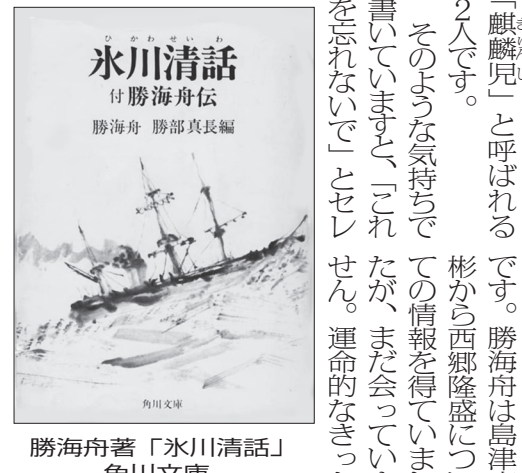


夢野悠人

「江戸無血開城」の
ンデビティがさや
立役者である勝海舟の
きかけてきました。ま
たもの偶然、それは
日本経済新聞文化欄9
月1日付）に連載中
の交渉で新しい日本を
拓いた2人の英傑、勝
海舟（勝太郎）と
西郷隆盛。

海舟の西郷評「不思議な男」

筆者の大好きな
「麒麟児」と呼ばれる
勝海舟は島津齊
彬から西郷隆盛につ
いての情報を得ていま
す。そのような気持ち
で書いています。これ
を忘れないで」とせし
せん。運命的なまじか



勝海舟著「水川清話」
角川文庫

「大久保利通や小松
平助なら反応の予想は
つながら、西郷という御
人はさっぱりだ。何し
てか、大阪の旅館で
あった。そのとき西郷
は留守居格だった
が、くつわの紋のつ
いた黒縮緬の羽織を着
て、なかなかかっこよ
い。海軍術につ
き、西郷は「海軍術に
ついては、西郷は「海軍術に

ウクライナ軍による虐殺

ロシア軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

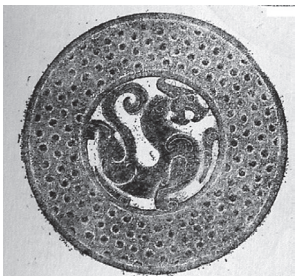
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺

ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺
ウクライナ軍による虐殺



てなかに「子桑事はこたえて言った。『先生は、仮人が上びた理由を聞いたと』」

「彼は利であつたのか」

林回はこたえた。

「赤子の壁を棄てて赤子を背負つて逃げたのは、どうしてな

莊子と語る

三十九

大阪府立大学名誉教授
立命館大学教授

大形徹

此は天で属^つっている
利で集^あまつてゐる
者たちは、窮・禍・
患・害に迫られると
バラバラに逃げてし
まう。天で属^つって
いる者たちは、窮・
禍・患・害に迫られ
ても、かえつてまと
まるのである。びつ
たりまとめるのとバ
ラバラに逃げるのと
では雲泥の差であ
る。かつまた君子の
交りは淡きと水の
若し、小人の交り
は、故なくして合^あ
かの故なくして合^あ
くは、故なくして離
れてくのである。」
※孔子は人間関係の
構築に失敗した者と
して描かれてはいる
「君子の交りは淡き
こと水の若し」は、
よく知られている。
君子の反対のつまら
ない闇が小人であ
る。「小人の交りは
甘きこと醴^ちの若し」
とされる。

近鉄ハザロン上本町
で莊子を読む開講中

挑戦し続ける会社

キンキコネクト株式会社 社長 **菅原大輔**さん



るべく、移り変わる社
り取り作業を始めた。
「信頼を事業活動の
原点に置き、誠意を
もってごににあたり、
斬新なアイデアと革新
的な技術で、個人と社
会に貢献する」といっ
経営理念を掲げ、目ま
ぐるしく移り変わる社

キンキコネクト株式会社

社長 菅原大輔
【本社】伊丹市寺本1-114
TEL072-779-0005
【八尾工場】八尾市北木の2-9-3
TEL072-999-6580

昭和60年にビルメン会の一ニースに対応してテナンス業として入った。一般建築今年に入って、タートした。設備の清掃、木部の（32）は新しい事業アク洗い、クリン量耐震天井、学校の取り組んでいる。超室の清掃業務など守屋やショビングモ昭和62年からは高圧ガボンペ耐圧試験をに要えることができる。挑戦はまだまだり工場、現八尾、場く、大型冷蔵庫の電買い取り、液体窒素代を半分にて断るゴム、プラスチック・金属の合璧壁を開発中だ。

キンキコ株式会社（伊丹市寺本
1-1-4）は挑戦、続ける会社だ。

秋季企画展

柏原市立歷史資料館

例年秋の企画展で大きな至った経
和川つげかえ。事を取りなどの資料と
り上げている柏原市立の資料に展
歴史資料館 柏原市高にある。つげか
井田15981)で和川は久宝寺
は、小学4年生の学習川、玉櫛川
内容に合わせ、分かなりなに分かれ
やすい展示を展開して北上し、大坂
いる。これまで「つげかえ」の北で
「つげかえ」の北で

大和川のつけかえ

ての流域は新田とな
り、やがて木綿
の一大産地が生ま
れた。資料館の安
村俊史館長は「つ
けかえの重要性を
訴え続けたとされ
る中甚兵衛や、安
治川の開削によっ
て氾濫を抑止でき
る」と反対した河
瑞賢、新田開発で
蔵入増となる算
盤を弾いた万年長十郎
ら、治水史に名を遺す

八尾商工会議所青年部

ジュニエコグランプリ決定！

9月30日、8回目となるジュニアエコノミーカレッジ（通称ジュニエコ）が、八尾商工会議所（八尾市清水町1）で開かれた。7月から約3カ月わたって開催されたドリム・セミナーは、根を越えて初対面のメンバーで構成された

は7チームとほぼ倍の参加人数となった。また、これまではチームメンバは友達同士、または同小学校の仲間という構成だったが、今回は学区の垣を越えて初対面のメンバーで構成された

して総合的に努力するチームが多いなか、今回は特に個性豊かなチームが多かった。自分たちは数字のみを目指す！、「二明るさと榮しさの提供に特化した」など、ジュニエコを自分たちなりに染

宇宙に持つて行く本 27

永遠平和のために（1795年）

（七續）
動機 約であり、将来の永遠平和の確立には役立たないのである。この間、事実は両国は10年後、戦火を交えるに至る。サン・ピエールは18世紀初頭に永遠平和の實現のために、ヨーロッパ諸国連合を提唱したが、彼の平和論は「理論では正しいかもしれないが、実践には役立たない」と政治家たちから無視されてきた。カントは彼を理性の空想家と呼んだ。
カントは人類が殲滅戦に突入する危険を防止するために、常備軍の段階的廃止を訴える（最も有名な提案）。
常備軍の存在は他国を戦争の脅威にさらし、双方の無制限な軍備拡張、軍事費増大による国内経済の逼迫、この重圧が先制攻撃をもたらし、カントは軍事力に被害者）のために人間を雇うことは人間の権利に反するからである。
カント倫理学の原理は、「人間は自他の人格を常に目的それ自体として尊重すべきであって、単なる手段として扱ってはならない」。これは国家についても成立する。常備軍の廃止はカントの倫理学から帰結する最も重要な提案である。

木村寛（哲学者）

大声でつぶやく 24
けったいな町医者

作家・医学博士 長尾和宏



(Q20) 尊厳死協会は
やめたいのですか？
公益財団法人日本尊
厳死協会の副理事長職
は先日の理事会で、統投
が決まりました。ただ兼
任していた関西支部長
は交代です。国会の尊
厳死議論も活動再開し
たので忙しくなりまし
た。

2026年に予定さ
れている「死の権利世
界連合・東京大会の準
備」とりかかっていま
す。それが大変な仕事に
なります。

問が。この問題に關
関が。きんぐより
濃密に関わりたい
と思います。

(Q22) 国会議
員になりませんか？
いやです。絶対になり
ません。但し、請われた
ら家庭教師はこれまで
どおりちゃんとやりま
す。それは市民の義務だ
と思っています。

(Q23) 死んだら知ら
せありますか？
ありません。そのため
に生前葬を済ませまし
てか。

定年退職には限
ククチンにとつた
コロのか？

コロンは弱毒化
したので需要はも
うないと思いま
す。コロナ以外の R N
A ウイルス感染症やワ
クチン後遺症への応用
は十分あるかと思いま
す。

ワクチン後症候群や
がんや新規のウイルス
感染症にも適応がある
でしょう。今後も研究
や発信が続けます。

(Q27) これからの
名刺の肩書はなんで
すか。

こんなメールを個々
人に書いていたら一日が
終わってしまいます。
「何かあるの？」と聞
かれても「ありません
、定年退職です」が
けです。

もまだあったいな
ではないだろうか？
でもないじゃないか
もう賞味期限切れで
す。というのが表向き
僕みたいな医者とは消
えたほうが医療界には
いいのです。
これくらいいいで
すか。

連載小説
ライナを
—— 230 ——
小野元裕

↓



スマホに届いた一通のメールがアレクセイの気持ちをやや明るくさせた。

「王さんがハルキウへ行くようです。一緒にいかがですか」

友人が入隊してハルキウ付近で戦っているの、ハルキウはずっと頭の中にあっただろう。二つ返事で同行の旨を伝える。

台湾出身の王さんはハルキウ大学で航空工学を学び、卒業後はキリスト教を母体とするNGOのスタッフとして人道支援活動に当たっている。昨年から続くロシア軍の攻撃で事務所はリヴィウに移ったが、支援物資を集めて定期的にハルキウへ届けている。

ハルキウ行きの詳細を打ち合わせするため、カフェで会うことに。

約束の時間よりも早く着きすぎたので、アレクセイとカフェチノを飲んでいた。程なくして、快活な青年が現れた。王さんだ。

よかった。日本語、ウクライナ語、ロシア語。そして英語を使いこなす秀才。しかも、人柄がこの上なくいい。

息が詰まるようなニュースばかりで重苦しい気持ちを抱える日々だが、明朗な青年と出会って、こちらまで気持ちが明るくなる。

王さんにもカフェチノを注文すると、恐縮しながら飲む。その姿がまた神々しい。神様に寄り添って暮らしているから、このように内面から光が溢れるのだらう。

本題に入り、ハルキウ行きについて聞くと、出発は明後日という。食、物や水、類などが揃ったので、現地へ運ぶ。

「ハルキウがまたもや攻撃を受け、51人が亡くなりました。安全を保証することはできませんが、よろしいでしょうか」

王さんの目付きがにわかに厳しくなった。

映画「ひととくす」

無料上映会&講演会

(講師：上原よ子氏)

2023年
11月12日(日)

入場料：無料

申し込み予約不要
(15歳未満入場禁止)

八尾市文化会館
（アリスホール大ホール）

〒581-0803 八尾市宮町 2-40
TEL: 072-924-5111

開場 12:00 / 開演 13:00 / 夜演 16:00 頃

先着順入場

直接、会場にお越しください。



アクリル加工の職人集団

共栄化学工業 株式会社

☎ 072-922-1681 ☎ 072-923-4879

〒581-0812 大阪府八尾市山崎町 4-63 <http://kyoeikagaku.com>

加	加熱時：加工最大サイズ2400×1800ミリ
曲	曲げ厚み限度：ポリカーボネート10ミリ、アクリル30ミリ
レ	レーザー加工機：加工最大サイズ2000×1500ミリ
カ	カット厚み限度：アクリル20ミリ



ロハスフェスタ 万博

2023 秋

10.29(日) 13:30~
FM大阪 hug+公開録音
『八尾トヨー住器さぶら presents
hug+ music LOHAS LIVE』開催決定
万博記念公園 東の広場
入場料: 500円 (小学生以下無料)



MC 大塚由美 (FM大阪 hug+ DJ)
金子真也 (八尾トヨー住器株式会社)

【お問い合わせ】 八尾トヨー住器株式会社
八尾市恩智南町2丁目6番地 フリーコール: 0800-1000-7707

SDGs×ECO FESTIVAL

11.4(土) 5(日) 10:00~17:00

アリオ八尾にて開催決定
入場無料 (一部有料)

子どもから大人までゼロカーボンについて
楽しみながら学ぶことができるお祭りです!!

断熱性能が高くて創エネができる
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)
『21℃の家』を紹介します!!



〒714-0001 八尾市恩智南町2丁目6番地



YAOTYOYU JUKI
八尾トヨー住器
home creation